

令和4年(2022年)目黒会首都圏総支部総会
議 事 録

1 開催日時及び場所

- (1) 開催日時 令和4年(2022年)7月23日(土) 15:00より15:20
(2) 開催場所 創立80周年記念会館『リサーチ』3F
ならびにZOOMによるオンライン会議

2 出席会員数 首都圏総支部会員46名(役員を含む)

- 注1) この他、オブザーバとして大学関係者1名、目黒会本部1名、講演者1名、国内他支部会員7名(内、長野支部所属で本総支部顧問も務める1名を含む)、海外支部会員1名の参加があった。
注2) オブザーバを含めた総人数は56名であった(このうち現地出席は19名、Zoom出席は37名)。

3 総会に出席した役員等の氏名

敬称略、RはZoomリモート、()内は欠席

総支部長 竹田 智彦
副総支部長 水戸 和幸 山崎 成 宮澤 信一郎R(細井 淳司)
会計担当 中里 明子
監査担当 渡辺 一夫R
幹事 篠原 力R 岩本 茂子 増田 悦夫 西野 幸博 來住 直人
久間由利子 小出 昌寿R(渡辺 和典)(岡村 衡)(大島 成喜)
(島崎 俊介)
顧問 今井 高介 傘 義冬

以上 出席者 15名

4 総会の議長の氏名 竹田智彦氏

5 議事録の作成に係る職務を行った役員等の氏名 宮澤信一郎氏、岩本 茂子氏

6 議長選任の経過

定刻に至り副総支部長 山崎成氏が司会者となり開会を宣し、ついで、議長と書記の選任に移り、満場一致をもって総支部長 竹田智彦氏が議長に、副総支部長 宮澤信一郎氏と幹事 岩本 茂子氏が書記に選任された。続いて議長より挨拶の後、議案の審議に入った。

7 議事の経過の要領及びその結果

報告ならびに決議事項

第1号議案：令和3(2021)年度活動報告、会計報告および監査報告

総支部長 竹田智彦氏より別紙原案に基づき令和3年度活動報告と会計報告の詳細な説明があった。次いで、監査担当幹事の渡辺一夫氏が、決算関係書類について監査を実施した結果、その内容はいずれも適正であることを認めた旨を報告した。

第2号議案：令和4(2022)年度活動計画および予算

総支部長 竹田智彦氏より別紙原案に基づき令和4年度の活動計画および予算の説明を行

った。

第3号議案： 役員および役割分担について

総支部長 竹田智彦氏より、別紙原案に基づき役員および役割分担について提案と説明があった。支部代表代議員として副総支部長 宮澤信一郎氏が提案された。（任期は2023年4月1日～2025年3月31日）

以上3件の議案について議長より質問や意見などの発言を呼びかけた。会員1名より次の2点の質問があり、総支部長 竹田智彦氏より回答があった。

質問1： 首都圏総支部の活動の課題は何か？

回答1：

1点目の課題は、首都圏総支部には約2万人の会員が居るが正会員は1/3程度しか居ないという点が大きな問題です。目黒会の目的と社会貢献のために正会員を増やすことが課題です。2点目は会員との連絡手段がメールしかない。中にはメールお断りの例もある。その中でどうやって交流を深めていくかが課題です。

質問2： 会費は足りないのか？

回答2：

首都圏総支部としては皆で集まって懇親会を開催するのが主ですので予算のバランスは取れているが、目黒会全体としては財政的に厳しい状況と認識しています。正会員を増やすとともに、多くの方に年会費を納めていただくのが課題です。

これら回答に対して質問者より、「承知しました。ありがとうございます」との返事があった。

他に質問は無く、その後、全議案についてまとめて承認を諮ったところ、会場とZOOM画面上の拍手により満場の承認を得て、議長より全議案の承認が宣言された。

以上をもって本日の議案全部の審議を終了し、15時20分議長より閉会が宣言された。

議長及び議長の指名した議事録署名人は以上をもって本総会の議事録とする。

令和4年（2022年）7月23日

目黒会首都圏総支部

議 長 竹田 智彦

議事録署名人 宮澤信一郎

議事録署名人 岩本 茂子